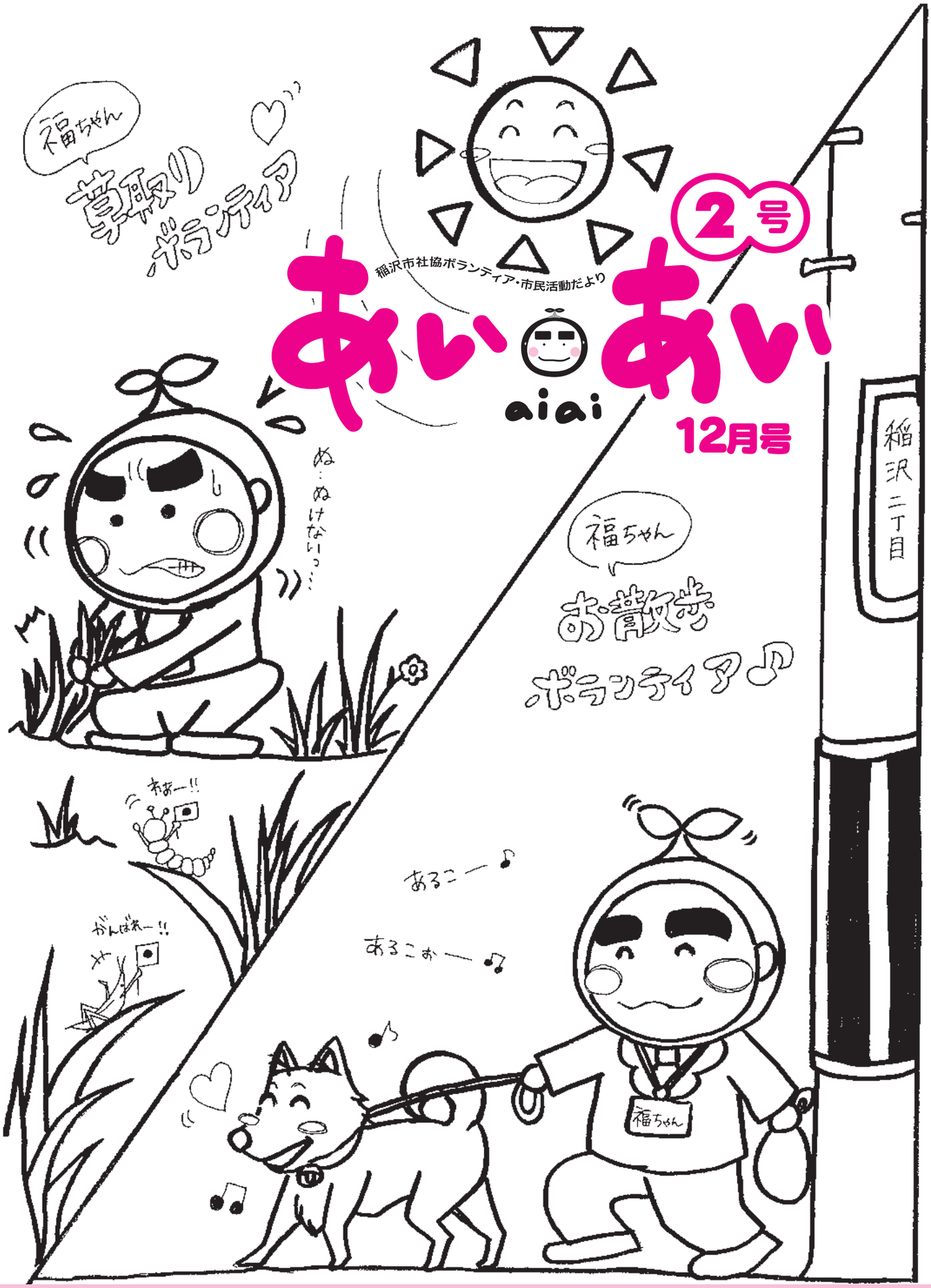

稲沢市社協ボランティア・市民活動だより

あい・あい

aiai

2号

12月号

発行　社会福祉法人　稲沢市社会福祉協議会ボランティアセンター
〒492-8218　稲沢市西町三丁目10番24号　稲沢市社会福祉会館内
TEL（0587）23-6713　FAX（0587）33-4666　E-mail　volo-info@inazawa-shakyo.or.jp
ホームページで読める!!「あい・あい」　http://www.inazawa-shakyo.or.jp/

表紙作品：愛知文教女子短期大学
専攻科　福祉専攻
酒井　希さん

この稲沢市社協ボランティア・市民活動だより「あい・あい」は、社協会員会費により発行しています。

作・愛知文教女子短期大学 専攻科 福祉専攻 酒井 希さん

施設と地域との交流

千代田保育園、園児のみなさん 鼓隊演奏「ありがとう」

▲鼓隊による演奏風景

第二大和の里では、10月12日（金）に秋の大運動会を開きました。その際、千代田保育園の園児60名が鼓隊の演奏を披露してくださいました。秋空の澄みわたった日に太鼓の音が響きわたり、運動会が一段と盛り上がりました。

一生懸命練習したんでしょうね。園児による演奏はたいへんりっぱで、施設のご老人や職員も感動していました。

園児のみなさん、ほんとうにありがとう。

第二大和の里　職員一同

あっ、きつねさんだ～ にんぎょうげき鑑賞会

10月11日（木）、西町さざんか児童センターにて稲沢市社会福祉協議会主催の人形劇鑑賞会を開催し、30組の親子が集まりました。

これは子育て支援事業の一つとして、乳児と保護者を対象に行われました。

今回は参加者、劇団員、保育士の三者の立場から人形劇の感想や意見をうかがいました。

始めは子どもがおとなしく見てくれるか心配しましたが、この人形劇がただ見るだけのものではなく、参加型だったので、私も子どもも大変楽しむことができました。

参加者　吉川さん

気軽にきて、小さい子どももゆったりと見られるように、そして見ているお母さんも人形劇を楽しんで、子どもとの会話が弾むようになればいいなと思います。

劇団員　五十里さん（むすび座）

子育て中の保護者にとって、児童センターが地域での安心・安全の場となり、そしてまた仲間づくりや情報交換の場を提供したいと思っています。

保育士　鈴木先生

30分間の劇は、乳児や保護者にとって、日頃の生活から切り離された和やかな空間を過ごしたひとときでした。

▲人形劇の様子▶

図書館の本に第２の人生を（リサイクル会）

祖父江の森図書館で、11月1日(木)、3日(土)、4日(日)の３日間、ボランティアグループ「図書館ボランティアそよかぜ」により、廃棄となった本を地域のかたたちに配りました。図書館で古くなった本はそのまま廃棄になりますが、ボランティアの人たちの好意により、再び命が与えられ、第２の人生を歩むことができました。

「この本たちが、また誰かに読んでもらえると思うと幸せです。」と、ボランティアのかたたちは笑顔で言ってみえました。

▲「図書館ボランティアそよかぜ」のメンバー

この情報誌は、愛知文教女子短期大学の学生、ボランティア活動者、福祉施設関係者、勤労者などの様々なかたが編集委員として、取材・原稿作成・編集を行い、発行しています。
2007.12.1 第２号 稲沢市社協 あい☺あい

第16回全国ボランティアフェスティバルあいち・なごや

～おたがいさま　心の絆で　ボランティア～

西尾張ブロック会場

9月22日（土）・23日（日）の2日間、愛知県内6ブロック会場に分かれて、地域性あふれるプログラムや、新たなボランティア・市民活動のあり方を発信していくことを基本に『第16回全国ボランティアフェスティバルあいち・なごや』が開催されました。

6ブロック会場の1つである西尾張ブロック会場は、交流会や分科会、ふれあい広場を開催し、大変な賑わいを見せていました。

9月23日(日)に稲沢市でも分科会を開催しました。

西尾張ブロック分科会は、一宮市・稲沢市・犬山市を会場に9月23日（日）に開催しました。稲沢市会場では、国府宮神社・性海寺を会場に、地域の歴史と文化を知り、それを伝承することの意義を考える分科会を、観光も交えて開催しました。

稲沢市って、いっぱい「ぶんかざい（文化財）」があるんだね。

分科会

9月22日(土)に交流会(一宮地場産業ファッションデザインセンター)、9月23日(日)にはふれあい広場(一宮スポーツ文化センター)が開催されました。

「ふれあい広場」では、稲沢市観光協会が出店して、賑わっていたよ。

▲「交流会」風景

▲「ふれあい広場」風景

▲稲沢市の特産品を販売する稲沢市観光協会

第６回　ボランティア交流会

ボランティアの輪育む

10月7日（日）に、稲沢市勤労福祉会館にて、「第６回ボランティア交流会」が稲沢市が主催し、ネットワークいなざわの企画・運営で開催されました。

ボランティア団体・NPO法人のパネル展示や意見交換会を通して、ボランティア・市民活動団体同士、楽しく交流が図られました。

皆様のたくさんの協力を得て、成功のうちに終えることができました。ありとうございました。

ネットワークいなざわ・
稲沢市市民活動支援センター
会長代行　　磯野　美代子氏

ボランティア募集！

依頼者（依頼団体）	活動メニュー	日時・回数	場　所	内　容	募集人数	問い合わせ先
稲沢市社会福祉協議会	編集・取材・原稿作成など	月１回程度	稲沢地区	本誌、ボランティア情報誌「あい・あい」を楽しく作成していきます。	数人	稲沢市社会福祉協議会 ボランティアセンター TEL. 0587-23-6713 FAX.0587-33-4666 担当　西脇
小規模作業施設いなほの家	創作活動支援	毎週火曜日 13時～15時30分（予定）	小正地区	精神障害者への手作り小物・書画等指導	数人	小規模作業施設いなほの家 TEL/FAX 0587-24-3622 担当　鶴田・棚橋
	料理、お菓子づくりなど	毎月第３土曜日 9時30分～15時30分（予定）		いなほカフェでのケーキ・料理づくりなど	数人	
	イベント支援	稲沢夏まつり、稲沢まつり、福祉まつり開催日 9時30分～15時30分（予定）		バザー用品の販売応援	数人	
小正・下津地域包括支援センター	お話し相手	応相談	小正地区	介護が必要な70歳代の女性のお話し相手	１人	稲沢市社会福祉協議会 ボランティアセンター TEL. 0587-23-6713 FAX.0587-33-4666 担当　西脇
はなのき寮支援ボランティア	運転	月１～３回程度 ※時間は応相談	祖父江地区	重度身体障害者への外出支援（市内または市内近辺）	数人	はなのき寮支援ボランティアグループ TEL. 0587-97-6492　担当 渡辺
高齢者ふれあいサロンよつば会	高齢者ふれあいサロン	月２回（月曜日） 10時～15時30分	大里東地区	利用者（高齢者）への大正琴や生け花などサポート。 六角堂近辺のかた、大歓迎！	数人	高齢者ふれあいサロンよつば会 TEL. 0587-21-2789 担当　三輪

お知らせ

内 容 ①	内 容 ②	問い合わせ先
写真ボランティア伺います！	地域活動などの撮影に、写真ボランティアが伺います。 心に残る一瞬を、みなさんに…。	稲沢市社会福祉協議会 ボランティアセンター TEL. 0587-23-6713 FAX.0587-33-4666
本誌への取材・記事掲載依頼をお待ちしています！	本誌に取り上げてもらいたい！など、ありましたら右記までご連絡ください。	
本誌への投書をお待ちしています！	本誌への投書を募集しています。内容に決まりはありません。どしどしご応募ください。	

編集後記

新しい住家を求める集団があり、みんなそろって話合いました。クマさんが大きな部屋を、キリンさんが天井の高い部屋、ネズミさんは暗い部屋、小さい、狭い、運動できる部屋等々…。設計者の人間さんが家の高さ・広さ・大きさ・装飾など説明しますがよく判りません。

“風通しよく、みなさんのご意見を伺って、出来るだけご希望通りに造り上げたいと思います。”そうですか、そうですかと勝手気ままに好き放題言うだけ言って解散しました。後は貴方まかせ、どうぞよろしくお願いします。

数日後、それを見て言いました。明るい部屋とウサギさん、斬新な玄関とイヌさんが、会話が弾む台所とネコさんも、皆さんに結構好評でした。

新しい住家は―あいあい―と呼ばれました。笑ったり、泣いたり、ケンカになったりしながら楽しくやっていくのでしょう。どうぞ皆さん近くに来たときはお寄りくださいな、よかったら一緒に住んでみませんか。

ペンネーム　73＆浪

あい・あい

発行　社会福祉法人
稲沢市社会福祉協議会
ボランティアセンター

〒492-8218
稲沢市西町三丁目10-24　稲沢市社会福祉会館内
TEL（0587）23-6713　FAX（0587）33-4666
E-mail　volo-info@inazawa-shakyo.or.jp

次号の「あい・あい」は３月１日の発行です。